

【図版を使った問題】（難易度：中）

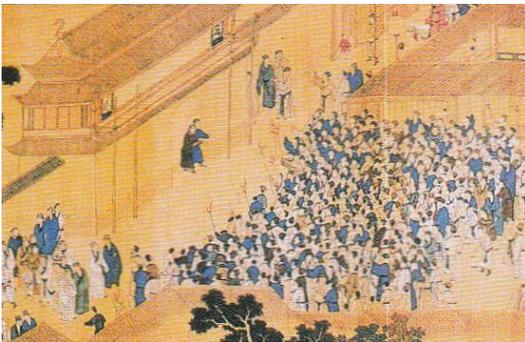
内陸アジア世界・東アジア世界の展開に関連した次の図版A～Dとその解説文を読んで、あとの問いに答えなさい。

図版A



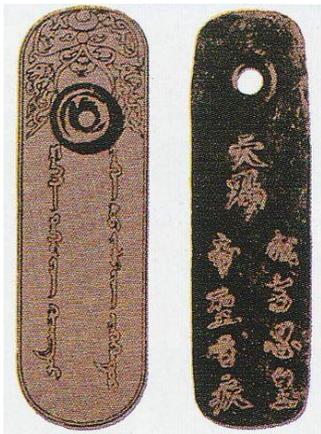
この図版は、マニ教の細密画とよばれるものである。①遊牧民のウイグル人は仏教を信仰する者が多かったが、マニ教の信仰を受け入れるものも現れた。ウイグルは唐の安史の乱の鎮圧で活躍し、強勢を誇ったが、その後同じトルコ系遊牧民であった（ 1 ）の攻撃を受けて滅亡した。

図版B



この図版は、地方で行われた科挙の予備試験の合格発表の様子を描いている。宋の時代には、科挙制度が整備された。この地方の試験で合格した者は、中央で行われる試験を経て、最終試験として皇帝の面接試験である（ 2 ）を受けた。科挙に合格し、中央で起用されたこの時代の人物には②王安石や③司馬光らがいる。

図版C



この図版はモンゴル帝国内の内陸交易路を使って旅行する者たちに発行された牌符<sup>はいふ</sup>とよばれるものである。モンゴル帝国では（ 3 ）とよばれる駅伝制が整備され、駅ごとに宿舎と馬が常備された。この内陸交易路などを使い、④ヨーロッパからも多くの旅行者がモンゴル帝国を訪れた。



**【解答例】**

問1				問2	問3	
(1)	(2)	(3)	(4)	エ	(1)	(2)
オ	キ	コ	イ		エ	アとウ
問4	問5	問6	<b>【配点】</b> 各2点。 問3の(2)は2つあって2点(完答)。 合計20点			
イ	ア	ア				